

ラミーカミキリ淡路島に産す

(兵庫県甲虫相資料・74)

高橋 寿郎

筆者は兵庫県におけるラミーカミキリの分布を述べた際に(きべりはむし, Vol. 7, №1: 8-12, 1979), 南方系でありながら淡路島から記録が無いのが不思議であるむね記した。

本年(1979)6月20日恩妻が津名郡北淡町轟木にある菅川宅に“びわ狩り”の招待を受け訪問の際同地にラミーカミキリが多いたことを確認している。採集出来ていないが筆者と一緒に鳥原貯水池付近(神戸市内)に大発生の時採集して本種を良く知っているから間違はないと思はれる(帰宅直後図鑑で再確認をした)。

当然淡路島にはいるだろうと思われていた種であるから特にどうと云うわけではないが報告しておく。

当日筆者自身は神戸市生田区再度山大師道で本種が多くいるのに出会い1exを採集, さらに8月5日神戸生物クラブの特別例会として雪彦山へ行ったが大型バスのため進入出来ず東側の谷(飾磨郡夢前町我孫子)で採集した, その谷でも本種を多く見受け1ex. 採集持ち帰った。この谷ではオオヨツスジハナカミキリ2exs., も採集出来た。共に県下での新しい産地として報告しておく。

末筆ながら種々御教示頂いた堀田久, 登日邦明両氏に厚く御礼申しあげる。

コジマヒゲナガコバネカミキリ

Molorchus kojimai 三熊山に産す

本種は淡路島未記録種と思われるので報告する。

10♂15♀ 三熊山 18-IV-1979

本種は4月中旬頃より出現する種と思われるが, 今回は, ミツバウツギと思われる枯枝より採集したものである。採集場所は3ヶ所で中腹及び山頂付近。採集個体の中には, かなり黒化したものもみられた。また同じ枯枝よりニイジマチビカミキリ *Egesina bifaciana* が羽化したので同時に報告する(2exs., 10-V-1979)。(金田昌士)